



## 挑戦する2学期！

いよいよ2学期がスタートしました。長かった夏休みも終わり、子供たちの笑い声と笑顔が学校に戻ってきました。2学期は学校生活において一番長い学期となります。多くの学校行事や学年の取り組み、そして、友達との多くの触れ合いが子供たちの成長の大きな糧となります。全校の子供たちにとって楽しい学校生活となるよう、私たちも力を尽くして参ります。保護者の皆様にも多くの御理解と御協力をお願いします。

始業式では、子供たちに2学期に頑張してほしいことを二つお願いしました。一つ目は「チャレンジする気持ち」です。今現在挑戦していることでも、これから新しく挑戦することでもいいと思います。昔から「〇〇な秋」と言われるように、2学期は季候も良く、何かに取り組むのに良い季節です。また、今の自分の力を伸ばしたり、新たな力を身につけたりすることは、子供たちが成長する過程においてとても大きな役割を持っています。もちろん子供たちの力だけではチャレンジできないこともあります。現場までの送迎であったり、必要な道具の購入であったりどうしても御家庭の協力が必要なチャレンジもあります。子供たちから話があったときは、一緒に話し合ったり、助言したりしてあげてほしいと思います。チャレンジする前向きな気持ちは、人間を大きく成長させる原動力となります。二つ目は「友達を大切にする気持ち」です。人は一人では生活していきません。必ず誰かと関わって生活しなければなりません。誰かを攻撃したり、誰かに悲しい思いをさせる必要はまったくありませんし、良いことは何一つありません。逆に大切にしたり、優し声をかけたりすることによって得られることは無限大です。みんなが笑顔で争いごとがないのが一番だと思います。しかし、時として友達とぶつかかることはあると思います。そこでお互いの考えをぶつけることは、お互いを理解することにつながったり、お互いの落とし所を見つけたりすることにもつながります。結果的にそれはお互いを尊重することにつながります。多くの人の関わりの中で、一人一人が生活していることを考えてほしいと願っています。

## 心身を鍛える

今年度大明小学校は多くの体育的取り組みを行っています。7月下旬から9月上旬にかけて実施している「全国小学校ラジオ体操コンクール」に参加します。「技術部門」では高学年の子供たちの参加により技術を競います。また、「取組部門」では縦割りで教え合ったり、近くの福祉施設での交流会に参加したりします。以前から甲西地区はラジオ体操に熱心に取り組んでいる地域です。この機会に子供たちにラジオ体操の良さを感じてもらいたいと思い参加することとしました。また、令和6年度・7年度山梨県小中学校体育連盟の研究推進校として指定を受け、子供たちが喜びを味わうことができる体育科の授業作りに取り組んでいます。今年度は研究2年目として、11月に県下小中学校の先生方をお招きして、研究公開授業を行います。自分の体に興味関心を持ったり、友達と認め合いながら楽しく体育科の授業に取り組んだりすることを通して、苦手意識を持たずに全員が学んだ喜びを味わうことを目指しています。